

社会的処方ってなあに？

～孤立という病を地域のつながりで治す～

「社会的処方」とは薬で人を健康にするのではなく、人とのつながりを利用して人を元気にする仕組みのこと。「社会的処方」の著書、西智弘氏を講師に迎え自分に何ができるのかを一緒に考えてみませんか？

【開催日】 令和8年10月7日(水)

14:00～16:00(13:30受付開始)

【講師】 西智弘氏

川崎市井田病院腫瘍内科部長

一般社団法人プラスケア代表理事

【会場】 川崎市総合福祉センター(エポックなかはら) 6階研修室

【対象者】 川崎市在住・在勤・在学の方

【定員】 25名(定員を超えた場合は抽選)

【受講料】 無料



申込二次元
コード



申込締め切り日

9月14日(月)10:00

講師プロフィール

西 智弘(にしともひろ)氏

川崎市立井田病院 腫瘍内科 部長
一般社団法人プラスケア代表理事



2005年北海道大学卒。室蘭日鋼記念病院で家庭医療を中心に初期研修後、
2007年から川崎市立井田病院で総合内科／緩和ケアを研修。
その後2009年から栃木県立がんセンターにて腫瘍内科を研修。
2012年から現職。現在は抗がん剤治療を中心に、緩和ケアチームや在宅診療にも関わる。
また一方で、一般社団法人プラスケアを2017年に立ち上げ代表理事に就任。「暮らしの保健室」
「社会的処方研究所」の運営を中心に、地域での活動に取り組む。
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医。
著書に『だから、もう眠らせてほしい(晶文社)』『みんなの社会的処方(学芸出版社)』などがある。

お申込みについて



- ・ 表面の二次元コードよりお申込みください
- ・ 申込時に、受付完了のメールが届いているか必ず確認してください。
- ・ 締切後、抽選結果の通知をメールか郵送にて連絡いたします。
開催1週間前になっても届かない場合は川崎市福祉人材バンクまで
お問い合わせください。

会場

〒211-0053

川崎市中中原区上小田中6-22-5

川崎市総合福祉センター
(エポックなかはら) 7階
JR南武線
武蔵中原駅徒歩1分



お問い合わせ

川崎市社会福祉協議会
川崎市福祉人材バンク
【TEL】 044-739-8726
【FAX】 044-739-8740
【MAIL】 jinzai-kensyu@cs-w-kawasaki.or.jp
【HP】 <https://kawasaki-jinzaibank.jp/>

